

## Features

### 特徴

**レーザー加工**では、使用レーザーの波長と材料の特性（吸収率）や形状（熱容量）の品質バラツキにより照射点の温度変化が生じ、温度を一定にすることは極めて困難です。

**MPR2000TC温度制御ユニット**は加工物（加工点）のレーザー照射範囲の温度を計測し、専用ソフトにて設定された照射点の温度を目標にレーザー出力を制御する装置です。

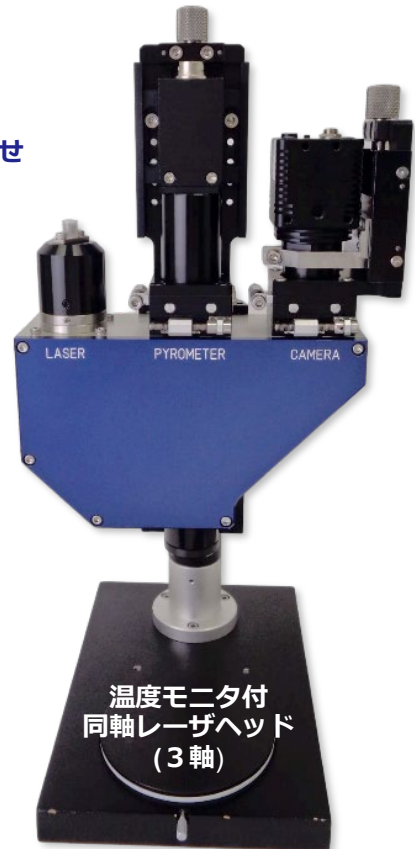


## Application

### 用途

- ・レーザー加工時の温度制御・温度モニタ（溶接・溶着・はんだ付けなど）
- ・分析、評価、試験の温度データ採取

### 使用例 BLUEレーザーとの組合せ



## Specification

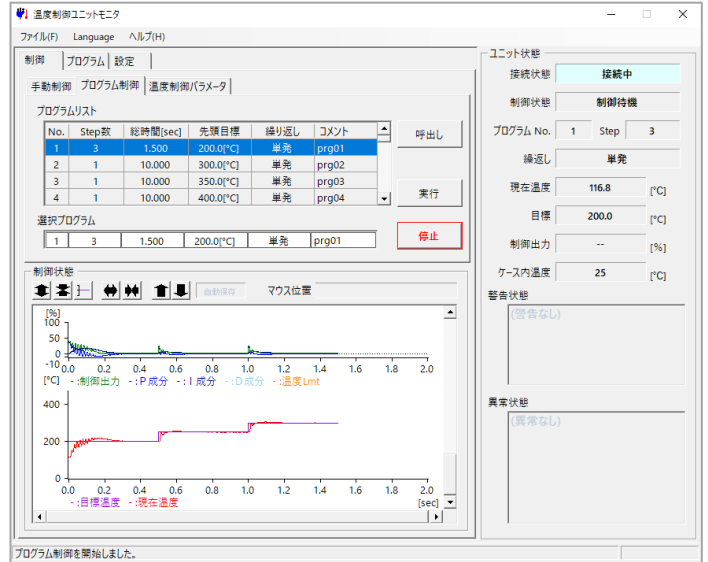
### 仕様

- ・温度センサ：放射温度計
- ・制御温度：90°C~2000°C（センサによる）
- ・応答速度：1msec
- ・制御プログラム：プログラム数32・最大ステップ数50（保存可能）
- ・インターフェース：外部ホスト（RS-232C・パラレルI/O）専用ソフト用USB
- ・制御出力：アナログ0~5V（5V以下で範囲設定可能）

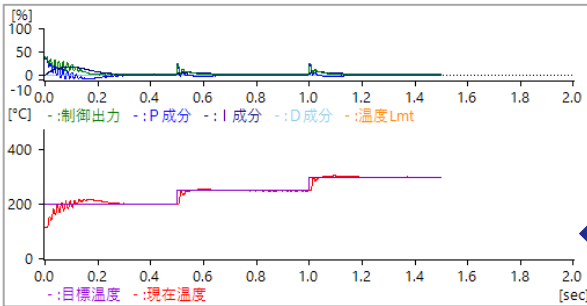
## ・温度制御ユニット仕様

項目	仕様
型式	MPR2000TC
制御種別	温度制御 (°C) /出力制御 (%)
ソフトウェア	専用ソフト (WindowsPC)
プログラム数	最大32
ステップ数	最大50
制御出力	アナログ0~5V
外形寸法	W230 x D260 x H96 (mm)
重量	約1.5kg

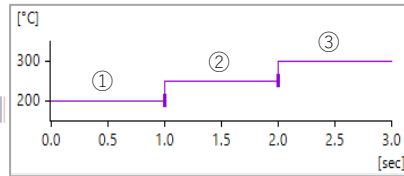
## ソフトウェア 操作画面 (標準添付)



## 制御グラフ例



## 設定グラフ例



- ① (1stSTEP) 200°C\_1sec
- ② (2ndSTEP) 250°C\_1sec
- ③ (3rdSTEP) 300°C\_1sec

設定グラフと実温度グラフの確認

## ・構成例

